

3類型	鉋工業品	通巻番号	4-25-015
地域資源名	常滑焼	認定日	平成26年2月3日
地域	常滑市、半田市、知多市、東海市、大府市、東浦町、阿久比町、武豊町、美浜町、南知多町	所管省庁	経済産業省

**事業名:常滑焼の陶器製ランプシェードを取り入れた照明器具等の製造・販売事業**

会社名:有限会社 山源陶苑

所在地:愛知県常滑市原松町3-7

連絡先:TEL:0569-35-4657

H P : <http://momkitchen.jp/>

FAX:0569-35-4639

### 事業概要(新たな活用の視点)

- ・同社は、大手窯元からの生産委託を受け、壺や急須などの生産を手がけていたが、バブル崩壊以降の需要減少や、中国など海外製品の輸入拡大により、業績に大きな影響が出ていた。
- ・平成18年から自社ブランド製品の開発に取り組み、食器を中心にラインナップを増やしてきたが、テーブルの上だけでなく空間を作り出す商品としてランプシェードに着目し、灯りをほぼ透過させない陶器製のシェードで、スポット的に食卓だけを照らすなど室内演出用照明を開発した。
- ・製造工程では、シェードの出口部分の形状を正円に近い形で成型、焼成する技術が課題であったが、同社は既存の急須づくりに用いられていた“たな”を成形することや、通常行わない上向きでの焼成などにより正円形状を維持し、陶器製ランプシェードを完成させた。



【本事業製品】

### 売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

#### ◆競争力

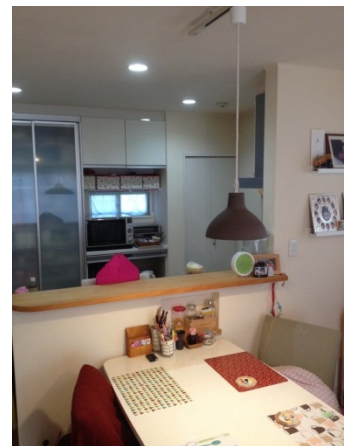
- ・ペンダントランプは、金属製、紙製、樹脂製のシェードがほとんどであり、陶器製のものは全国を見渡しても数少ない。本事業製品は磁器や他の素材とは違った陶器独特のナチュラルな風合いが特徴となっている。

#### ◆市場性

- ・ライフスタイルの多様化、ユーザーニーズの変化、住まいに対する意識の変化などにより、照明を使い分ける「一室多灯」のニーズが生まれており、デザイン志向性のある一般ユーザーや、飲食店など業務用の市場が見込まれる。

#### ◆販路

- ・雑貨店、専門店、照明器具専用のオンラインショップなどに販路拡大を行う。



【本事業製品を使用したダイニング】

### 地域における関係事業者との連携

- ・地域の事業者と連携している。また、とこなめ焼協同組合の会員企業である。